



Gluegent Flow Plus

セキュリティについて



目次

はじめに	2
セキュリティの初期設定について	2
パスワードポリシーの設定	3
アクセス制限の設定について	4



はじめに

この度はGluegent Flow Plusをご導入いただき、誠に有難うございます。
本書は管理者を対象として、Gluegent Flow Plusのセキュリティ設定に関する付随的な解説を行っています。
本書は2020年10月1日時点の情報を元に作成しているため、実際の画面や仕様と異なる場合があります。
本書に記載のない情報等は下記URLにて随時公開しております
<https://support.gluegent.com/>

セキュリティの初期設定について

本サービスの出荷状態では、セキュリティ設定は以下の通りになっています。

- パスワード 英大文字、英小文字、数字すべてを含む8文字以上20文字以下の文字列
- パスワード有効期間設定 なし
- パスワード認証の失敗最大回数制限 なし
- 初期パスワードでのログイン時にパスワードの変更が必要
- アクセス制限 なし(インターネット上のどこからでもアクセス可能)

※Gluegent Flow Plusのセキュリティ設定は、Gluegent Gateで行います。



パスワードポリシーの設定

Gluegent Gateでは、ご利用環境のセキュリティ運用にあわせたパスワードポリシーの設定が可能です。

<納品資料 パラメータシート>のポータルURLを表示します。

※パラメータシートのシステムユーザでログインしてください。

Gluegent Gate左側メニューの「システム」->「パスワードポリシー設定」をクリックし、パスワードポリシー設定画面を表示します。

パスワードの文字数、使用可能文字や有効期間などを変更する場合は、この画面の各項目を編集し、「保存」ボタンをクリックしてください。

システム | パスワードポリシー設定

パスワードポリシー

ポリシーの設定	<input checked="" type="checkbox"/> 有効		
文字数	最小文字数 <input type="text" value="8"/>	最大文字数 <input type="text" value="20"/>	
使用可能文字	<input type="radio"/> 制限無し <input checked="" type="radio"/> 英字、数字のみで構成 <input type="radio"/> 英字、数字、次の記号のみで構成 <input type="text"/> <input type="radio"/> 正規表現を使用する(3パターンまで登録可) (1) <input type="text"/> (2) <input type="text"/> (3) <input type="text"/>		
強制文字	<input checked="" type="checkbox"/> 英大文字 <input checked="" type="checkbox"/> 英小文字 <input checked="" type="checkbox"/> 数字 <input type="checkbox"/> 指定された記号 <input checked="" type="checkbox"/> 全てを含む <input type="checkbox"/> 1種類以上含む <input type="checkbox"/> 2種類以上含む <input type="checkbox"/> 3種類以上含む		
使用禁止属性	<input type="checkbox"/> ユーザID <input type="checkbox"/> 社員番号 <input type="checkbox"/> 氏名 <input type="checkbox"/> 別名 <input type="checkbox"/> メールアドレス <input type="checkbox"/> 通知用メールアドレス <input type="checkbox"/> 電話番号 <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 携帯電話番号 <input type="checkbox"/> 自宅電話番号		
パスワード強度チェック	<input checked="" type="checkbox"/> チェックしない <input type="checkbox"/> 警告 <input type="checkbox"/> 変更拒否		
初期パスワードの変更	<input checked="" type="checkbox"/> 初期パスワードでのログイン時にパスワードの変更が必要		
パスワード初期化	<input checked="" type="checkbox"/> ユーザによるパスワード初期化を有効にする		
ワンタイムパスワード設定初期化	<input type="checkbox"/> ログイン画面にワンタイムパスワード初期化のリンクを表示する		
パスワード世代管理数	<input type="text" value="0"/>		
パスワード有効期間 (日)	<input type="text" value="0"/>		
パスワード期限警告時間 (日)	パスワード有効期限の <input type="text" value="0"/> 日前 <input type="button" value="追加"/>		
パスワード再設定受付期間 (日)	<input checked="" type="radio"/> パスワードの再設定に制限を掛けない <input type="radio"/> 有効期限切れ後、ログイン不可にする <input type="radio"/> パスワードの再設定可能期間を指定 <input type="text" value="0"/>		
パスワード変更禁止期間 (日)	<input type="text" value="0"/>		
パスワード認証の失敗最大回数	<input type="text" value="0"/>		
パスワード認証失敗回数のリセット時間 (秒)	<input type="text" value="0"/>		
アカウントロックアウトの解除時間 (分)	<input type="text" value="0"/>		
最終ログインからの経過日数による制御	削除 <input type="text" value="0"/> 日後		
	停止 <input type="text" value="0"/> 日後		
	警告 <input type="text" value="0"/> 日後 <input type="button" value="追加"/>		

「最終ログインからの経過日数による制御」は特権管理者 / ユーザ管理者も対象となります。管理画面に長期間ログインしない場合、停止・削除される可能性があります。これを回避するには、こちらの設定を行う必要があります。



アクセス制限の設定について

Gluegent Flow Plus出荷状態では、ポータル画面のURLとID/パスワードがあれば、インターネットのどこからでもログイン可能な状態となっています。

ただし、ご利用環境におけるセキュリティ運用によっては、社内のみ閲覧制限や、ワンタイムパスワードを用いた二段階認証、証明書による多要素認証が必要となるケース等が考えられます。

Gluegent Gateでは、IPアドレスによる接続制限やワンタイムパスワードについては標準で対応しています。また、オプション契約により、証明書による端末認証もご用意しています。

以上により、例えば以下のようなアクセス制限が可能となります。

[アクセス制限例1]

- ・オフィスなどの固定IP環境では、ID/パスワードのみによる認証。
- ・固定IP以外(キャリア通信や公衆Wifi等)からのアクセスの場合、ID/パスワード入力後、ワンタイムパスワードによる二段階認証

[アクセス制限例2]

- ・オフィスなどの固定IP環境では、ID/パスワードのみによる認証。
- ・固定IP以外(キャリア通信や公衆Wifi等)からのアクセスの場合、ID/パスワード入力と証明書による二要素認証

セキュリティを強化することと、利便性のバランスを考慮した上で、ご検討ください。

なお、詳細につきましては、Gluegent Gateマニュアルをご参照ください。



Gluegent Flow Plus
セキュリティについて

2020年10月1日
サイオステクノロジー株式会社

※本書に記載されている製品名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。
※本書の内容の無断転載および改変を禁止します。